

33才 無所属 戸田市議会議員 ふみひと

すがわら 文仁



討議資料 19号 すがわら文仁(ふみひと)通信 戸田市美女木 8-21-6 (本人)



日曜日の戸田公園駅にて定期的に演説していますので、よかつたら聴いて下さい



すがわら文仁考案の介護予防体操。地元でボランティアをはじめから4年経ちました。



勉強会にて、スタッフをしております。市議会改革についても、最新の情報を取り入れていかなくはけません。



詳しくはHPで!



PROFILE

昭和50年7月30日生まれ 33歳
 身長170cm 体重64kg A型 獅子座
 美谷本小 美笹中 県立伊奈学園総合高校
 日本体育大学卒 明治大学公共政策大学院修了
 若手政治家養成塾事務局長 埼玉坂本龍馬会幹事
 大前研一氏主宰「一新塾」16期生
 戸田市体操協会会長 日本地方自治学会会員
 【資格】 中学・高校教員免許(保健・体育)
 【趣味】 史跡巡り 読書 B級グルメ
 【特技】 体操 スキー のび太並み早寝
 【好きな言葉】 為せば成る(上杉鷹山)
 【夢】 努力した人が報われる社会の実現!
 【家族】 父(元教諭)・母(体操指導者)
 妹(元五輪選手)・愛犬(ラブラドル)
 【HP】 sugawarafumihito.com
 【携帯】 090 - 8462 - 6482 (24時間受付中)

すがわら文仁とは?

スポーツ家に生まれ、子どもの頃から体操競技、サッカー、競技スキーと様々な競技を経験。父と同じく教員を目指して大学に入学し、スポーツトレーナーとして頑張る。卒業と同時に教員採用試験に挑むも挫折。この頃、現在も活躍する若手政治家に出会い政治に夢を抱く。卒業後はスポーツインストラクターとして地元で仕事をしながら、子どもの体力低下や中高年のメタボリック症候群などに問題意識をもつ。その後、学校設立ボランティアの活動に参加してカンボジアやミャンマーを訪れ、政治によって国民の生活が大きく左右されることに気付き、政治の道に進むことを決意する。

ジバン(後援会)・カンバン(知名度)・カバン(お金)の無い中、夢と情熱と使命感だけを胸に29才で市議会議員選挙に立候補して2位で当選。平均年齢53才の市議会以最年少として活動中。

現在、スポーツで培った行動力で、積極的に政策提言する議員として、公共経営の視点で市政改革に挑む日々。また、しがらみ、ムダづかいのない市民主権の政治を目指す県内外の若手政治家の仲間達と共に「若手政治家養成塾」を立ち上げ、若手政治家を育てる活動が新聞各紙やテレビ、ラジオに取り上げられている。

水循環センターの上部利用について

上部利用を「どのような施設にしていくのか」という議論は、もちろん重要です。基本的な計画をもとにして、地元住民の福祉向上に寄与する施設にしていくために、これからも様々な提案がなされていく事でしょう。しかし今回は、もう一つの財政的側面についての意見を述べたいと思います。

戸田市には迷惑施設でもある下水処理場(荒川水循環センター)を美女木・笹目地区にかけて設置しています。

平成 8 年、埼玉県は地域環境の向上に寄与させるべく「彩の国アーバンアクア広場計画」打ち出し、処理場の上部の覆蓋を整備して活用できるよう、市と連携して「荒川処理センター上部利用計画」を策定しました。

計画は「大地の森」をコンセプトとして、芝生広場やレクリエーション施設などを設置して、迷惑施設というマイナスイメージの転換をはかり、市民の憩いの広場として整備するとしております。

今年度は、平成 21 年の一部利用(全面利用は 26 年の予定)に向けて、上部へのアクセス道路が整備される予定です。

水循環センターの上部利用は、普通の公園整備と異なり、県の施設の上に市が整備を行いません。

財政的負担については、基本整備は県の予算、そして最終整備は市が行なうということになっています。つまり基本のイニシャルコストは県、最終的な施設などのイニシャルコストと、その後のランニングコストは市が行なうという構造になっているのです。

現時点の計画では、平成 21 年からの一部利用で 1900 万円、平成 26 年からの全面利用では、なんと 4500 万円のコストが毎年各市のランニングコストとして支払わなければならないという計算です。

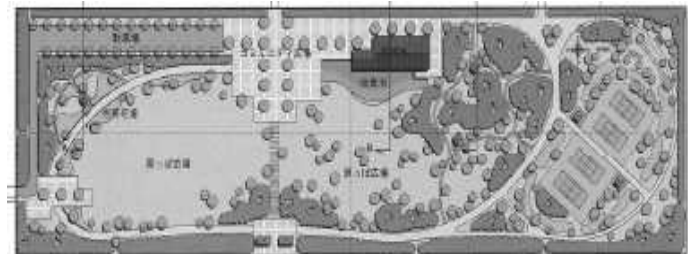
水循環センターは県内に 5 ヶ所あり、県は、その全てにおいて上部利用を予定しています。同規模の三郷市中川水循環センターは「三郷スカイパーク」という愛称で昨年戸田市よりも先に開園しております。サッカー場等が整備されており、利用料は他の施設より割高であるが、開園一年で 27000 人も利用があったそうです。しかし、一年の利用料は 157 万円ということ。年間 4500 万円のランニングコストで、利用料は 157 万円では、4300 万円の費用(税金)負担が生じることになるのです。単純試算しても、一家族あたり約 1000 円の負担がこれから継続してかかることが、果たして市民に受け入れられるのか、といった疑問を感じます。

「彩の国アーバンアクア計画」という、バブル時代につくった財政的な裏付けのない計画に乗せられ、厳しい財政の昨今、各市は整備後の管理を押しつけられて困っているというのが本音なのではないでしょうか。

これまで迷惑を被ってきた地元住民のためにも、積極的に推進すべきと思いますが、同時に財政的な負担の議論も避けて通れません。昨年から施行された「財政健全化法」が、自治体に財政の透明性を求めていることも無関係ではないと思います。その意味では、恒久的な財政負担を県にも求めていくことや、コストとサービスを事前に評価するしくみ作りなども視野に入れて、より効率的で価値の高い施設をつくる事が、計画の「成功の鍵」となるのではないのでしょうか。



市が今年度に整備する予定の上部アクセス道路



上部利用計画イメージ図(全完成予定は平成 26 年頃)

先進自治体訪問しました(7月8~10日)

地球温暖化防止条例(京都市)

本市も地球温暖化防止に関する条例制定を検討中です。初めて条例化に踏み切った事例を研究しました。

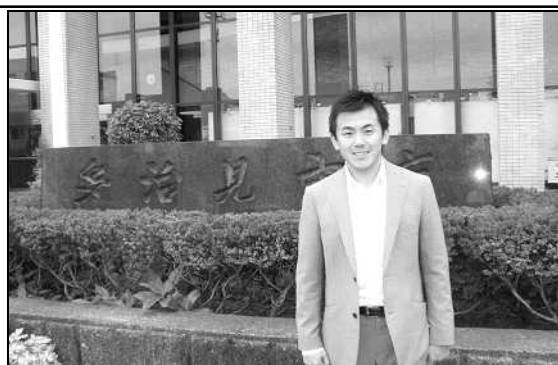
予算編成過程の公開(新城市)

ブラックボックスである予算編成の過程を全面公開して、説明責任を果たそうとする事例を研究しました。

財政健全化条例(多治見市)

昨年公布された財政健全化法に着想して、市独自の指標で財政状況を市民に公開していく試みの条例です。

詳しくはホームページの日記をご覧ください。



7月10日 多治見市役所前にて

出張ミーティング

要請があれば、いつでもどこでもお伺い致します。市政に関すること、相談などジャンルは問いません。市政に対する鋭いご提案など、ありましたら、是非お待ちしております！

カンパ募集 (1口1円~)

地盤、看板、カバンなしのすがわらです。健全な民主主義、まじめな政治活動に、しがらみのないカンパを募集しております。

振込先 巣鴨信用金庫 西浦和支店 普通 3113812

スガワラフミヒト コウエンカイ スガワラタカコ

(大変恐縮ですが、カンパをいただきましたら、ご一報下さい)

連絡はコチラへ

sawayaka@sugawarafumihito.com